

# 平成30年度当初予算 予算要求シート

事業区分： その他一般    マスタープラン：    3つの挑戦    /    施策番号  
1-3

局・課名：    北区役所 地域福祉課

	事業名	事業費(千円)	平成28年度決算額	平成29年度予算額	平成30年度要求額	
	聴覚・視覚障害者コミュニケーション支援事業(北区)		4,267	4,049	4,108	
<b>事業概要</b>	<b>【目的】</b>	<b>債務負担行為</b>	<b>期間</b>		<b>要求額(千円)</b>	
	聴覚・視覚障害者の社会生活におけるコミュニケーションを確保し、障害者が安心して暮らせる社会を実現する。		H ~ H			
	<b>【内容】</b>	<b>主要要求内容</b> (単位:千円)				
	①聴覚障害者相談員の設置:各区役所に手話のできる聴覚障害者相談員を設置し、聴覚障害者への相談を行う。 ②手話通訳者、要約筆記者の派遣:聴覚障害者が病院への受診、社会参加活動などを行う際に手話通訳者や要約筆記者を派遣する。 ③視覚障害者に対するボランティア活動を支援する。	項目	29年度予算	30年度要求額	内容・積算等	
		非常勤報酬	3,823	3,882		
		旅費	203	203		
		消耗品費	11	11	ファクシミリ用トナー他	
		その他	12	12	郵便料	
		合計	4,049	4,108		
	<b>【今年度要求のポイント】</b>	<b>スケジュール(経過及び今後展開)</b>				
聴覚・視覚障害に加え、知的・精神障害を重複する対象者が増加しており、相談支援に一層の専門性が必要である。 併せて堺市手話言語条例の施行に伴い、市民等への手話の普及啓発や障害者のコミュニケーション手段の利用促進に取り組む必要がある。	<b>【経過(～29年度)】</b> 視覚・聴覚障害者センターとの連携強化	<b>【30年度】</b> 視覚・聴覚障害者センターとの連携強化	<b>【今後予定(31年度～)】</b> 視覚・聴覚障害者センターとの連携強化			
	<b>その他 特記事項</b>					
みんなの審査会対象外 関連事業:聴覚・視覚障害者コミュニケーション支援事業(本庁)						

整理番号 : 216 - 3 - 0110